

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 30日

大分県知事 佐藤 樹一郎 殿

提出者

住 所 大分市中島西3丁目5番1号
氏 名 株式会社 佐伯建設
代表取締役社長 川崎栄一
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 097-536-1530



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 佐伯建設
事業場の所在地	大分市中島西3丁目5番1号
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	150億
③従業員数	200人
④産業廃棄物の一連の処理工程	別紙添付

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項						

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	燃え殻	建設汚泥	廃油	廃プラスチック類	廃タイヤ	紙くず
	排 出 量	0.000t	0.000t	0.000t	46.714t	0.000t	10.533t
(これまでに実施した取組)							
燃え殻(なし) 建設汚泥(脱水) 廃油(なし) 廃プラスチック(分別資源化) 廃タイヤ(なし) 紙くず(梱包材・余剰材の削減)							
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	燃え殻	建設汚泥	廃油	廃プラスチック類	廃タイヤ	紙くず
	排 出 量	0.000t	0.000t	0.000t	44.000t	0.000t	10.010t
(今後実施する予定の取組)							
燃え殻(なし) 建設汚泥(脱水) 廃油(なし) 廃プラスチック(分別資源化) 廃タイヤ(なし) 紙くず(梱包材・余剰材の削減)							

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項						
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
①現状	【前年度（令和5年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず
	排 出 量	99.773	14.333	0.000	62.204	50.180
(これまでに実施した取組)						
木くず(梱包材・余剰材の削減、分別資源化) 繊維くず(分別再資源化) ゴムくず(なし) 金属くず(分別再資源化) ガラス陶磁器くず(分別資源化)						
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず
	排 出 量	95.000t	14.000t	0.000t	59.000t	48.000t
(今後実施する予定の取組)						
木くず(梱包材・余剰材の削減、分別資源化) 繊維くず(分別再資源化) ゴムくず(なし) 金属くず(分別再資源化) ガラス陶磁器くず(分別資源化)						
産業廃棄物の分別に関する事項						
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)					
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)					

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

--	--	--	--	--	--	--

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	石膏ボード	耐火ボード	ALC	鉱さい	その他がれき類	コンクリートがら
		排出量	50.050t	0.000t	0.000t	0.000t	10.741t 501.804t
		(これまでに実施した取組)					
		石膏ボード(余剰材の削減) 耐火ボード(余剰材の削減) ALC(分別資源化) 鉱さいを含む工事を受注しないようにする(減量化) その他のがれき類(分別資源化) コンクリートがら(分別解体、建設資材として再利用)					
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	石膏ボード	耐火ボード	ALC	鉱さい	その他がれき類	コンクリートがら
		排出量	48.000t	0.000t	0.000t	0.000t	10.000t 477.000t
		(今後実施する予定の取組)					
		石膏ボード(余剰材の削減) 耐火ボード(余剰材の削減) ALC(なし) 鉱さいを含む工事を受注しないようにする(なし) その他のがれき類(分別資源化) コンクリートがら(分別解体、建設資材として再利用)					

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】						
①現状	産業廃棄物の種類	アスコンがら	ばいじん	混合廃棄物（安定型）	混合廃棄物（管理型）	石綿含有（ガラス陶磁器くず）
	排 出 量	71.500t	0.000t	110.000t	107.500t	3.450t
(これまでに実施した取組)						
アスコンがら（余剰材を抑制、路盤材として再利用）						
②計画	産業廃棄物の種類	アスコンがら	ばいじん	混合廃棄物（安定型）	混合廃棄物（管理型）	石綿含有（ガラス陶磁器くず）
	排 出 量	68.000t	0.000t	105.000t	102.000t	3.000t
(今後実施する予定の取組)						
アスコンがら（余剰材を抑制、路盤材として再利用）						

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	石綿含有(石膏ボード)	石綿含有(廃ブラ)	石綿含有(がれき類)	石綿含有(紙くず)	石綿含有(木くず)
	排出量	16.000t	5.829t	14.338t	0.000t	0.000t
(これまでに実施した取組) 石綿含有物のある解体工事は受注しないようにする(減量化)						
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	石綿含有(石膏ボード)	石綿含有(廃ブラ)	石綿含有(がれき類)	石綿含有(紙くず)	石綿含有(木くず)
	排出量	15.000t	5.000t	14.000t	0.000t	0.000t
(今後実施する予定の取組) 石綿含有物のある解体工事は受注しないようにする(減量化)						
産業廃棄物の分別に関する事項						
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)					
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)					

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	石綿含有(繊維くず)	蛍光灯	廃電池類	テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機	PCB
	排 出 量	0.000t	0.040t	0.000t	0.000t	0.000t
(これまでに実施した取組) 石綿含有物のある解体工事は受注しないようにする（減量化） 蛍光灯を含む工事を受注しないようにする（減量化） 廃電池類（なし） PCB（なし） 石綿含有物のある解体工事は受注しないようにする（減量化）						
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	石綿含有(繊維くず)	蛍光灯	廃電池類	テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機	PCB
	排 出 量	0.000t	0.040t	0.000t	0.000t	0.000t
(今後実施する予定の取組) 石綿含有物のある解体工事は受注しないようにする（減量化） 蛍光灯を含む工事を受注しないようにする（減量化） 廃電池類（なし） PCB（なし） 石綿含有物のある解体工事は受注しないようにする（減量化）						
産業廃棄物の分別に関する事項						
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)					
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)					

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	可燃性廃油					
	排 出 量	0.000t					
	(これまでに実施した取組) なし						

②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	可燃性廃油					
	排 出 量	0.000t					
	(今後実施する予定の取組) なし						

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（令和 年度）実績】					
①現状	（これまでに実施した取組）	産業廃棄物の種類					
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量					

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（令和 年度）実績】					
①現状	（これまでに実施した取組）	産業廃棄物の種類					
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
②計画	（今後実施する予定の取組）	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
		（今後実施する予定の取組）					

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)					

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類					
	全処理委託量	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)					

(第5面)

		【目標】					
		産業廃棄物の種類					
		全処理委託量	t	t	t	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
②計画		(今後実施する予定の取組)					
※事務処理欄							